

貧困の病が確実に根絶する

至 近 未 来 社 会

(まやかし 100 年安心でなく 100 歳まで安心の社会です)



庶民の統治・互助会

=====

下記に示す新しい統治理念の政権政策により、100 歳まで安心の社会と、

世界断トツの裕福な庶民が住む日本社会を築くため、

庶民の統治・互助会は、国政参加の立候補者を募っています、そして

合法的に選挙風景を一変させる選挙運動トラの巻・秘伝をお伝えします。

有権者の皆様[庶民の統治・立候補者]を当選させ、政党を結成させて下さい。

庶民の統治・国政議員が誕生しますと、上記の社会を実現させる政権政策は、

政権獲得に備え庶民の皆様と共に、更に具体化する政策に練り上げます。

取材をお受けします。

取材社様には[至近未来社会]次頁の政権政策全編により実現させる
[2050 年 あなたの暮らし]電子書籍をお送りさせていただきます。

詳細はお打合せさせて下さい。

(までお願いします)

=====

政 権 政 策

大国主 みこと 著

HP: 88u.chu.jp/syomin

[0] 庶民の統治とは？

貧困を根絶する社会を築く政治組織の総称である。



第 1 話 庶民の統治は他の政党とは違うんです

2015. 02. 23

庶民の統治が築く社会では、税の公平性と単純性を踏みにじる文明史上
に類のない悪税・消費税をなくし、企業の利益にも課税しません。

企業の社会における唯一の存在価値は、人々を雇い、人々に欲望物を
提供する事です。企業は税金を納めるための存在ではありません。

「そんなことができるかッ、大法螺を吹くなッ!？」と目を吊り上げる
でしょう、それができるんです。そこが他の政党とは違うんです。

マア騙さると思って最後まで見て下さい。

貧困は人類文明発祥と共に存在し、今も拡大を続けています。

貧困は人間社会に蔓延する病です。

庶民の統治は[貧困は病である]と認識したので貧困の病の根治療法を見つけました。

病気がはやると、特効薬は何か？ 副作用なく特効薬を服用させるには？

再発をさせない方法は？ と考えて現在の医療は治療します。

では貧困の病の特効薬は何でしょう。その特効薬は、
国に借金する考えがなく、貧困患者にお金をばら撒くことです。



ところが 21 世紀初頭の社会は、常に予算不足だと云ってお金をばら撒きません。

常に予算不足だと云って「税金を筆り取る」事ばかりを考え実行します。

でも米日遂に EU までも中央銀行は、借金せずにお金をばら撒いています。

なぜ政府は借金である国債を発行しないと、お金がばら撒けないのですか？

皆さんはこれを不思議だなぁ、変だなぁ となぜ考えないのですか？

【国は借金してはいけない】

21 世紀初頭の世界は「財政再建」「財政再建」と狂った様に叫び続けるだけで、貧困の病が蔓延り続けても全く治療ができません。特効薬をばら撒くと副作用はないのでしょうか？単に**お金をばら撒くと副作用**が生じます。ハイパーインフレ、紙幣が紙くずになります。貧困の病に苦しむ患者に副作用なしに特効薬を服用させるには、どうすべきでしょう。

需給均衡（需要と供給が釣り合う）による需要の成長計画を実行します。

需要とは皆さんが欲しいと思う欲望物です。需給均衡の需要の成長計画を実行した結果、あなたの欲しいものは満たされ、貧困患者だけでなく**あなたの富**が、毎年着実に増えます。政府は借金の自縛がないので、貧困に苦しむ患者には、住居券、医療／介護、保育／教育、通信交通等、必要な券を配り貧困患者を根治させます。餓死を防ぐ食糧券は必ず配ります。

貧困患者を再発させない方法は、**【直接民主主義統治】へ最終的に移行**します。

間接民主主義では、主権在民と煽てられていますが、

「**利権集団の 利権集団による 利権集団のための政治**」の代表制議会主義です。

法による統治、多数決原理、三権分立が社会秩序維持の根幹です。

立法を司る数百人が、**国民の富の収奪**（税を欲しいままに筆り取る）や、

生命の与奪（戦争する決定）を行い、万能である法の力を行使しています。

立法を司る数百人は、その大多数が昼寝も自由にできる多数決表明要員に過ぎず、

ホンの一握りが利権集団と結託し、国を支配しています。

米国は大統領選であれ、議員選挙であれ、献金を自由に受け入れ、当選の暁は献金者に有利な立法を公然と成立させます。米国のロビー活動などは正にその典型です。

日本もヒショヒショ行っており、

お隣の中国は公然でもヒショヒショでもなく、日常茶飯事で行っています。

これは中国の統治者が言っているなので、間違いありません。

21 世紀初頭は米国、日本に限らず、全ての国が**大なり大なり**同じ状況です。

今の統治のままで「やめろ」と説得するのは、シスターに充分節約した布切れをまとい、

「サンバを踊れ」と説得するより格段に難しいですねえ。

現状の八卦論争による経済運営でなく、

需給均衡による需要の成長計画は、2 番ではよろしくない

スパコンを（至近未来は量子コンピュータ）活用し、工学的な手法により経済運営します。

当然、計画の立案もスパコンが支援します。

直接民主主義統治によって国民が決めた需要の優先順位に基づく工学的な経済運営が、利権集団や、一握りの立法を司る者に捻じ曲げられては、貧困の病の治療はできません。

いわば専門医に素人が、アァーセイ、コォーセイと指図するようなものです。

これではとても貧困の病は治療ができず、地球上で太陽が東から昇るほど確実に

貧困の病は再発します。**だから【直接民主主義統治】が必要です。**

需給均衡による需要の成長計画とは、常に需要を国の供給力の限度まで満たし、

好景気を持続させても、物価上昇させず、

失業もなく**【あなたの富】**を着実にそして確実に増やします。

現状の GDP 成長至上主義は**【国の富】**を増やしますが、必ずしも**【あなたの富】**は増えず、

成長に伴う物価上昇と富の偏在が、貧困患者を益々重症化させると共に、

とめどなく**貧困の病を拡大**させます。

庶民の統治が政権を獲得すると、租税改革を第一に実行し、

売上税（最終消費者だけに課税）と、**物品税**（庫出し時に特定品に課税）と、

個人税（累進所得、固定資産、遺産相続）とし、

売上税と物品税は物価安定に用い、**個人税は貧富の格差是正**に用い、予算編成のため筆り取る税金ではありません。**借金の自縛はないが、税金のない社会ではありません。**

強欲は排除しますが、人々の欲望は人間活力の源泉です。
強欲でない欲望を持ち努力する人々は報われますが、就労対象者のうち健康支障者を除き、
朝寝朝酒朝湯の小原庄助さんは、許さない社会です。
さて、ヤマト政権以来の日本は、次の政権が歴史を刻みます。

天皇政権：以後永続し、日本文化の神髄を築く。

幕府政権：殊に徳川 260 年、平和を保ち、自給自足を行い、資源循環社会であった。

明治政権：日本民族 300 万人の血を供え、植民地支配を壊し、世界史を塗り替えた。

戦後政権：70 年、廃墟から立ち上がり、平和を保ったが、殆んど属国状態である。

庶民政権：貧困の病を根絶させ、世界に範を示す至近未来の政権です。当然属国状態はあり得ず、覇権は求めず、地動説社会の伝道師となり、再び平和的に世界史を塗り替える日本に蘇ります。**(地動説社会とは、庶民の統治が築く社会の名称です)**

前 3 つの政権は、権力闘争により政権が変り、戦後政権は、日本歴史上の屈辱の中で生まれた属国政権です。4 つの政変に日本の庶民は一切関与せず、日本の庶民は統治変革に行動した経験が皆無です。この点は欧州の庶民とは異なります。

庶民政権は、**庶民の統治**の立候補者にあなたが熱い志で投票し、当選させますと、**庶民の統治**による庶民政権が**誕生**し、日本史初の庶民による新体制政変となります!!
新体制政変とは、幕藩体制から明治政権の誕生に似た統治変革が無血で行われます。

第 2 話 庶民の統治の経済運営は今と違うんです

2015. 02. 28

庶民の統治は[貧困は人間社会に蔓延る病である]と認識した結果、その根治療法を見つけました
病に苦しむ人々にお金をばら撒く、これに勝る特効薬はありません。



でも**無暗矢鱈にばら撒くとハイパーインフレ**となり、

全ての国民が貧困の病に感染し、感染症のパンデミックに陥ります。

副作用なく特効薬の服用は、**需給均衡による需要の成長計画**を実行します。

世界の経済運営は、**政府(国)は借金するナ**と自縛し**お金をばら撒きません**。

21 世紀初頭、貧困の病に苦しむ人々は放置され、公平性と単純性を踏みにじる**世界史上に類のない悪税・消費税**(付加価値税)が広がり、貧困患者は塗炭の苦しみに喘いでいます。

加えて 21 世紀初頭の世界は、**当たるも八卦、当たらずも八卦**

八卦論争による経済運営が行われ、当たらずを常としています。

庶民の統治の経済運営は、**企業が望む需要ではなく**、

国民が望む欲望物に優先順位をつけた**需要の成長計画**を**需給均衡**のもとに実行します。

国は断然一番であるスパコンのシステムを保有し、(十数年後には量子コンピュータ)
業界業種(可能な限り細分した)毎に、**企業の供給力は、スパコンの自動送受信により、報告を受け把握**します。

最終消費者(国民)は、企業から(or 販売店経由)電子クーポン券を受取り、
欲望物を購入します。(このデータもスパコンに送ります)

現金でも欲望物を購入できますが、この時は**売価に売上税が加算**されます。
これなら祇園の舞妓さんに、紙幣をばら撒きたいお金持ち以外の大多数は、電子クーポン券を受取り、欲望物を購入します。故にスパコンは需要と供給のデータを保有します。

需給均衡の計算はスパコンが大得意です。

技術的に過ぎますから詳しく述べませんが、企業はいわば受注生産を行うと同等であり、
経済的な無駄を生じませんし、在庫調整などと称する嫌景気(不景気)は一切発生せず、
常に需給均衡による**物価安定と好景気が持続**します。



物価を常に監視し、需要が多くなり過ぎ物価高となりそうな時は、

クーポン券にも**売上税を課し需要を抑えます**。

(消費税が上がると需要が減るのは経験則です)

逆に国民に購買力(お金がない)がなく、需要が落ち込み、
嫌景気になる恐れがある時は、国は借金の自縛がありませんから**供給力の**

限度まで購買力を補い嫌景気を未然に防ぎ、常に好景気が持続し**失業はありません**。



物価を常に監視し、売上税(又は物品税)を柔軟且つ即時に増減させ、

物価を $\pm 1\%$ の許容範囲に制御します。

勿論、貧困の病に苦しむ人々には、常に**無償電子クーポン券**を市区町村から配ります。

庶民の統治は、この様な工学的手法により経済運営を行います。

21世紀の**貧困の病の治療は医学でも経済学でもなく、コンピュータ技術が行います。**

経済運営システムの製作は、コンピュータ将棋の製作より幾分難しいでしょう。

宇宙の始まりや、宇宙の終わりまでも、コンピュータシミュレーションできるこの時代に、

工学的な経済運営ができないのは、道具がないのではなく、**知恵がない**のであり、

知恵が自給自足できないなら、庶民の統治は、断固たる決意で世界の知性を結集します。

ここで**国に借金の考えがない、庶民の統治**の国家設計の根幹を明確にします。

江戸時代の通貨は、大小判や小粒銀の金や銀を用い、通貨の価値を保証していました。

ホンの数十年前までは、**国際通貨米ドル札も金塊と交換でき、通貨の価値は**

金本位制により保証しました。さて今はどうでしょう。

大多数の国の通貨は紙幣であって、**金や銀と交換できません。**

今はいつでも望むときに、欲望物と交換できることで通貨の価値を維持しています。

今や欲望物本位制の時代です。人々はこの現実を無視しています。

紙幣が金や銀と交換できた時代には、紙幣を沢山印刷すると金や銀が不足しました。

借金は返却するものとする人々が古くからの**道徳観に頼り、金や銀の不足を防ぎました。**

金本位制の時代には、人間の素晴らしい知恵でした。

ところが、金本位制は消滅した今も、国の借金は返済する財政再建に執着し、

国は借金してはいけないとの考えは、何らの合理的な根拠はなく、

単なる **歴史上の習慣** に過ぎません。

政府は常に借金の自縛を課しながら、日銀には借金の考えがありません。

皆様は日銀が借金した話を聞きませんよね。だから日銀に借金の考えがないのです。

今や日米、EUの中央銀行が、投機や預金を防ぎ、循環させるべき

通貨の本質を無視してバラ撒く通貨は、近未来の医療技術を所有する**庶民の統治**には、

海中に通貨をばら撒いている としか見えず、

世界の経済運営は解体新書以前の**竹庵先生の医術だと痛感**します。

さらに日本では、デフレ脱却のため、インフレマインドに期待して、2%の物価上昇を目指すなどを処方するに至っては、最早理解不能。



アマゾン奥地の未開文明の部族が頼る**呪術師の医術以外の何物でもなく、**

庶民の統治の医療チームを早く差し向けたい。

21世紀初頭・世界の政経体制は、かかる**未開文明の医術**しか所有しません。

皆様はトラック一杯に積んだ理由をつけて**税金を毫り取られ、**もう直ぐに

痩せ細ってガン患者となるは、犬が東向きや尾ツポは西向くほどに

議論の余地なく確実です。



皆さんの至近未来に確実にやって来る悲惨な貧困の病を防ぐには、

庶民の統治の庶民政権「**この道しかありません**」

皆様は**[消費税は上るが社会保障は下る、物価は上るが実質賃金は下る]**

如き、**上ったモノは下る重力に支配される社会がお好きですか？**



第3話 **庶民の統治**の築く社会は他の社会とは違うんです

2015.03.06

* **国に借金の考えがない**

* **需給均衡による需要の成長計画を実行する**

* **直接民主主義統治へ最終的に移行する**

を実現し、**貧困の病がない社会**を築きます。この社会を**地動説社会**と名付けます。

【**需要の成長計画**】など**国の計画**と聞くと、あの共産主義社会の計画経済を思い起こし、人々は**共産主義社会かもと危惧**します。裕福な人々は特にね。
 ですが**庶民の統治**が築く【**地動説社会**】と【**共産主義社会**】とは、
人間と猿ほどの違いがあるとまず申し上げたい。

万一にも万能の法を支配する者達が、直接民主主義統治への移行を阻んだ場合には、
類人猿と猿ほどの違いになるでしょう。

共産主義国家と云えば、無愛想と人々の行列を思い起こし、
 統治は独裁、欲望物の供給は国営企業が担い、需要は企業が欲するものを政治力で決める。
 また何より恐ろしい【**自由がない**】悪夢の社会であった、と歴史が教えています。

なお**政治力とは**、ある日忽然と道路ができ、

新幹線が生まれる**摩訶不思議な力**です。



今では数多の国家群が、歴史の彼方へ消えましたが、
 中国だけは上半身が依然として、共産主義社会を目指し、

下半身は「黒猫も白猫も鼠を捕る猫は良い猫だ」鄧小平氏の言葉に従い
 自由主義経済を目指す半獣となって残っています。



21世紀初頭の【**間接民主主義と自由主義経済社会**】これを**天動説社会**と命名します。
 貨幣の実態は欲望物本位制であり、金本位制消失の今も【**国は借金してはいけない**】との
歴史上の習慣を頑固に捨てず、頑迷固陋に天動説を信じた社会と類似するための命名です。

さて天動説社会は、**法治、多数決原理、三権分立**が、**社会秩序維持の根幹**です。

庶民の統治が築く地動説社会も、この**社会秩序維持の根幹は何ら変わりません**。

ただ天動説社会と共産主義社会は、統治と経済運営が大幅に異なる如く、

天動説社会と地動説社会も統治と経済運営は大幅に異なります。

統治に関する比較の概略は下記の通りです

統治	至近未来の地動説社会	21世紀初頭の天動説社会
天皇制	存続	廃止を唱える政党もある
統治者の呼称	国務総理（対外では首相） 全有権者の投票により就任	内閣総理大臣（対外では首相） 衆参議員の投票により就任
立法権者	抽選し就任した全有権者の 1割が法案を採決	投票で就任した衆参議員 数百名が法案を採決
法案の審議者	抽選し就任した国民官約百名 国民官は法案の議決権なし	投票で就任した衆参議員数百名 衆参議員は法案の議決権あり
議員	衆参と地方議員は全て廃止	存続
地方自治	首長は選挙、知事は公募 県庁は中央省庁出先組織へ	知事、首長は投票により就任 *首長とは市区町村の長
政党活動	自由	自由

経済運営に関する比較の概略は下記の通りです

経済運営	至近未来の地動説社会	21世紀初頭の天動説社会
経済運営手法	スパコンによる工学的手法	当らずを常とする八卦論争
需要	国民が欲望物の優先順位決定	あの政治力が大いに働く
供給	常に供給力の限度まで稼働	常に過不足が生じる景気循環
購買力	必要時に即応して国が補填	常に海中へばら撒く如し
購買力の制約	常に需給均衡が補填の限度	借金の自縛により常に不足
*供給の制約	エネルギーと資源、熟練労働力	左記に同じ *項は後に詳述
*供給の主体	民間企業、インフラ企業	民間企業（国営企業概ねなし）
*物価安定	売上税、物品税を用い永続的安定	経済成長と物価上昇は表裏一体
税の種類	売上税、物品税、個人税、 企業利益の課税や消費税なし	複雑怪奇、常に税の罅取り 利権集団が跳梁跋扈
自由の制約	強欲の自由は制度的に制限	強欲の自由も認めている

直接民主主義統治への移行を拒んだ時は、国に借金のない社会ですから、
天動説社会よりも遥かに大量のシロアリが発生し、

夜の明けない闇夜が続くでしょう。

地動説社会では、**需要、供給、購買力を制御**し、八卦論争や屁理屈を捏ねる余地のない
経済運営の経験則に基づき、**好景気を持続させ**、しかも**物価は永続的に安定**させます。

ここで **貧困の病がいかに恐ろしい病であるか**の一端を述べます。

家畜は口蹄疫であれ、鳥インフルであれ、病が蔓延すると哀れにもト殺されますが、

人間社会に貧困の病が蔓延すると、貧困患者はト殺されませんが、**統治者がト殺されます**。

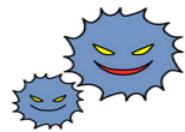
近くは**アラブの春**、古くは**フランス革命**がありました。

貧困の病が蔓延すると、昔はカストロ、ゲバラに続く共産主義戦士を輩出しましたが、
今は欧米の失業した重篤な貧困患者は、**アルカイダや「イスラム国」戦士**となり、

世界は9. 11の再来に震え慄きます。



日本ではブラック企業やタコ部屋、
逆タコ部屋の追出し部屋が繁盛しています。



地球生命は誕生以来、個体維持と種族保存を、

DNAに刻み、DNAに支配され生命は存続します。

これは自然界が定めた**不変の原理**です。人類もこの原理には逆らえません。

世の人々は、**個体維持と種族保存の遍く充足する社会**を求め、

専制王政、王政貴族制、共和制など、統治変革を実現しましたが、
原理に逆行する独裁統治も生れました。

統治者は統治の変革を恐れ、又は自からの権力欲から他国へ侵略して征服し、

奴隷化、植民地化し富を収奪する**闘争の歴史**を刻みました。

さすがに21世紀初頭の人々は、戦争は個体維持と種族保存に絶大な致命傷を与える
と認識した段階にありますが、**闘争は各地に依然として残っています**。

今も人間社会は人々が強欲を漲らせ、野生動物さえも驚く、**激しい生存競争**を行っており、
野生動物さながらの縄張り争いが其処彼処にあります。

更に貧困の病が極みに達し、社会の安泰が維持できず、統治の変革を恐れるあまり、
我が国及び他への侵略を虎視眈々と狙う**近隣が今も複数存在**します。

この様に貧困の病は甚だ、大変、極めて、物凄くオドロ怖しい病です。

庶民の統治は、

オドロ恐ろしい貧困の病を根絶させる医療技術を実践する方を求めます。

=====

[あとがき]

[至近未来社会]は、いわば技術屋が、システムや製品を開発するときの概略設計書に
相当する「社会の概略設計書」です。

技術では、製品開発時には「詳細設計書」の作成は必須事項です。
と同様に、社会の概略設計書である「至近未来社会」の内容を、政権運営に備え、
具体的な内容へ仕上げる事と、国民へ、その周知徹底は必須事項です。

先駆者のあなたが、衆参議員となり[社会工学設計習練所]を設立し、詳細設計書を作成
し、国民に周知徹底させたとき、政権獲得が確実になります。

決して、統治のド素人が、国政を担う過去の愚を繰り返してなりません。

日本の歴史において、天皇政権＝>幕府政権＝>明治政権＝>戦後政権へと統治変革しましたが、前の3政権は権力闘争により政権が変り、戦後政権は、日本歴史上の屈辱の中で生まれた属国政権です。日本の庶民は、4つの政変に一切関与せず、日本の庶民は統治変革に行動した経験が皆無です。

ですが新しい統治理念による統治は、「**庶民の庶民による庶民のための政治**」を実現するため、庶民が統治変革の行動をしないと、全てが絵に描いた餅になります。日本国庶民の教育水準は、新しい統治理念の統治を必ず実現させると確信します。

ここで歴史を顧みますと、マルクスの予想と違い、共産主義社会は実現に至りませんでした。これは、実現の過程において、自由を著しく制約したこと、平等と共産の概念に拘り、「努力する者が報われる」を無視した2つが敗因だと考えます。人間が生きるは、パンのみにあらず。自由の所有は、人間の根源たる欲求です。「自由と、努力する者が報われる」の無視では、社会の安定を得られません。

しかし、共産主義社会に勝利した自由主義社会は、どうでしょう。利権集団が闊歩し、既得権益を欲しい儘にしています。企業の利益追求は、社会貢献であるとの言い草により、資本主義社会の勃興期さながら、労働詐取が平然と行われます。長時間労働、低賃金を当然とし、それで飽き足らねば、国外に進出して、貧しい国で、より過酷な労働を強いています。

また富裕層は、利息による不労所得や、短期資金運用の投機により益々富を増やします。自由主義社会とは、強欲の自由も許される社会なのです。

これは、既に知る人ぞ知る状況ですが、未だ解決の道を示されていません。日本に至っては少子高齢化の急速な進行に、メディアや識者は暗い未来を予言しまくるし、政治家は税の筆り取りと、その増大を画策するだけ。財政再建を雄叫び、貧困患者を放置しまくり、貧富の格差を拡大させて続けています。

21世紀初頭に隆盛を極めた天動説社会（間接民主主義・自由経済体制）は、共産主義社会と同様に、近未来では必ず歴史上で語られる社会になります。

何故なら、人類が火を使った第1次社会革命、農耕が普及した第2次社会革命、人の腕力を機械化した産業が生れた18世紀の第3次社会革命でしたが、21世紀は人の知力を機械化する第4次社会革命の時代です。

歴史に学べば人間社会は、常に科学技術と共に変遷して来ました。従って第4次社会革命は、必然的に人間社会を変遷させます。人々の意志と知恵が働くと実現できる、工学的経済運営システムや、国家設計と云い得る政策効果予測システムは、社会変遷の原動力となります。そして変遷させる社会は、人類積年の貧困の病が根絶した社会の実現です。

現在の脳科学は、頭脳の意味決定過程を解明していませんが、21世紀初頭の国家は、群盲象を撫でる如き部分的知識、当らずを常とする八卦論争、頻度多い泥縄政策などで意思決定します。

近未来国家の意思決定は、21世紀初頭とは大幅に異なります。その国家の意思は、**自然界が定めた不変の原理**を逸脱せず、熟練した設計技術者と同様に、製造方法や販売方法、使用時の保守方法、操作し易さや品質保証、耐久性試験など等の総合設計する如く、**社会の工学設計習練所**から巣立った **Nation Design Engineer** が、光スパソコン又は量子コンピュータのハードと、人工知能を駆使して行う詳細な国家設計のシミュレーション結果を、政府が偽らず公表し、立法権者や国民が選択して決定します。

=====

「至近未来社会」に書き切れなかった経済成長6%の実現手段(政策効果予測システム含む)や、地域通貨同盟と世界通貨連盟の詳細説明などは、下記 URL に記述しています。

88u.chu.jp/syomin をご訪問下さい。

政権政策全編目次

[まえがき]

[0] 庶民の統治とは？

第1話 庶民の統治は他の政党とは違うんです

第2話 庶民の統治の経済運営は今とは違うんです

第3話 庶民の統治の築く社会は他の社会とは違うんです

第4話 女も男も1回勝負する

第5話 至近未来社会の要約

***1丁目1番地の政権政策（最初の4年で法制化達成）

[1] 租税改革

（税金は単純明快）

[2] 財政改革（日本の財政再建は至極簡単）

[3] 社会保障制度改革

まやかし100年安心でなく100歳まで安心を実現

***政権政策 第1段階 第2期目（次の4年）

[4] 金融制度改革

[5] 統治機構改革（中央と地方の行政府改革）

[6] 経済運用と科学技術政策

[7] 教育制度改革

***政権政策 第2段階（政権獲得後 約18年）

[8] 金融制度改革の完成

***政権政策 第3段階（政権獲得20～24年後完了）

[9] 統治機構の改革（立法府と司法府の改革）

[10] 至近未来の日本の国力（世界断トツの裕福な庶民）

[11] 庶民の統治の対外政策

[11-1] 地域通貨同盟及び世界通貨連盟

[12] 物価安定の具体策一例

[13] 政権政策実現の具体的な方法&最終章

[あとがき]

[質疑応答]

=====政権政策全編の全頁数 132

協賛企業（名前とHPURL）

庶民の歌は、庶民の

ゲッキュー鳥が、給与

明細見て嘆く時、各自流

でサエズルんやでえ～!!

庶民の歌

心 熱い 仲間 達よ 庶民 達よ

無血で 戦後 政権 ブッ倒し

庶民 政権 うちいー 建てる

これで 世界史の 扉が 開く

それッ それッ そあ～れいッ

政権とるゾー とるゾー とるゾー

おお～ッ

心 熱い 仲間 達よ 庶民 達よ

企業 からの 税金 やめる

野蛮な 消費 税も やめる

これで 世界史の 扉が 開く

それッ それッ そあ～れいッ

物価は安定 安定ダー 安定ダー

おお～ッ

心 熱い 仲間 達よ 庶民 達よ

経済 高い 成長 させる～

あなた のお～ 所得 増やしますよ

これで 世界史の 扉が 開く

それッ それッ そあ～れいッ

庶民は裕福 裕福ダ～ 裕福ダ～

おお～ッ